

石川県母子・父子福祉センターの平成26年度管理状況

施設所管課	健康福祉部少子化対策監室
指定管理者	(公財)石川県母子寡婦福祉連合会 会長 米田 浅子
指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務の実施状況
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 従事員全員に対し、月間予定表及び当日の利用予定の確認、丁寧な対応の徹底 <p>利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者アンケートの実施（延34通） ・ 利用者ニーズの反映 <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ひとり親家庭に対する情報については、掲示板、パンフレット立てを利用して積極的に周知している
利用の促進に関する業務	<p>自主事業の企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ふれあい講座（延べ634人） ・ おやこふれあいフェスティバル（1,055人） ・ 母子及び寡婦福祉大会（390人） <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページの更新 ・ 広報誌「母子寡婦福祉いしかわ」の配付（6,000部） <p>周辺地域、関係機関との連携・協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各地区母子会等との連携によるイベント等の主催
使用の許可に関する業務	<p>使用許可、使用料の徴収、納入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用許可の件数（2（2）参照） ・ 使用料の収入実績（2（3）参照）
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	<p>警備、清掃、環境測定、設備運転保守、自家用電気工作物保安、昇降機保守、蓄電池設備保守、害虫駆除、消防設備保守、受水高架水槽清掃、冷温水器保守、地下A重油タンク及び埋設配管漏洩検査、廃棄物収集、電話機保守</p> <p>以上を女性センター入居団体と共同で実施</p>
(その他知事が必要と認める業務)	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「自衛消防隊」の設置、「危機管理マニュアル」の策定 ・ 消防訓練実施 <p>個人情報の管理状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報保護対策について、職員全員に徹底 ・ 職員用パソコンのパスワード管理

2 施設の利用状況

(1) 利用指標

指標	H 2 5 年度 (参考)	H 2 6 年度	前年度比	増減理由
センター利用者数	7,808 人	7,805 人	±0%	

(2) 使用許可等の状況

(件)

	許可件数	不許可件数	不許可理由
研修室 1	30		
研修室 2	8		
母子相談室	6		
就業支援室	1		

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

なし

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	9,823	賃金	4,932
雑収入	1	需用費	454
		消耗品費	201
		修繕費	234
		印刷製本費	9
		被服費	10
		役務費	640
		使用料及び賃借料	746
		委託料	3,052
合計	9,824	合計	9,824
収支差額	0		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

① 利用者の意見等

ア 利用者アンケート結果（平成26年4月1日から平成27年3月31日実施
有効回答数29件）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	65.5%	31.0%	0.0%	3.5%
施設の維持管理	59.4%	40.6%	0.0%	0.0%

イ 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
	メール相談等もあればよい	メール相談、就業支援も行っているが十分周知されていないため、HPやチラシ、広報紙等で周知を徹底する。
	講習会受けた方への就職紹介等もあればよい	
	センターを知らない人（利用していない人）がいると思うので、市町村を通じて周知してはどうか	
	行政に支援を求めた時に、センターの窓口を案内してほしかった。	行政、他の相談窓口と連携をとり、適切な相談窓口で対応できるようにする。 （少子化対策監室からも年1回、市町担当職員を集めた研修会でセンター窓口を周知しているが、今後とも支援が必要な人に対してはセンターへつなぐよう周知徹底していく）
	駐車場が不足	駐車場の状況をあらかじめお知らせし、なるべく公共の交通機関でご来場していただくよう案内する

② 事故、故障等

なし

③ その他報告事項など

特になし

(7) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケート調査を行い、利用者の声を運営に生かすことでサービスの質を向上させている。今後はさらに他の相談窓口に対して周知徹底をお願いしていくこととしており、さらなる連携強化に努めていく。 ・講習会等における保育サービスの提供のほか、図書コーナーについては場所を拡充し、利用者が子ども連れでも退屈しないように定期的に絵本等の入れ替えを行い、また、雑誌などの情報誌は常に新しい物に更新し、充実を図るなど、利用環境の向上に努めている。 ・センター内はもとより、ホームページや、自治体相談窓口に広報誌を設置するなど、積極的な情報発信に努めている。
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内は常に清潔に保たれている。また、定期的に設備の自主メンテナンスを実施し、修繕が必要なものについては、早期に発見し対応しており、予算が限られている中でも利用者の安全確保・利便性向上に努めている。 ・女性センターに入居している他団体と共同で、効率的な管理が行われている。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な職員の配置がなされており、緊急連絡網により連絡が取れるようになっている。 ・危機管理マニュアルの作成、消防訓練の実施など、適切に安全対策が行われており、職員への指導も適切に行われている。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の設置目的にあった管理運営がなされており、今後も女性センター入居団体と共同して更なる利用促進への取り組みを期待する。

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

(8) 助言・指摘事項

特になし